地方独立行政法人京都市産業技術研究所の運営の概要について

京都市産業技術研究所は、伝統産業から先進産業まで、地域産業を技術面から支援する公的な産業支援機関です。大正5年(1916年)設立の京都市染織試験場及び大正9年(1920年)設立の京都市工業研究所(後に京都市工業試験場に改称)を源流とし、平成15年に京都市染織試験場と京都市工業試験場を統合し、開設されました。その後、複雑化、高度化する中小企業のニーズにこれまで以上に迅速かつ的確に対応していくため、平成26年に地方独立行政法人京都市産業技術研究所(以下「産技研」という。)へと移行され、京都市長が任命する理事長の下で運営されています。

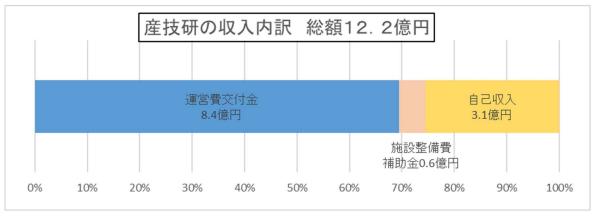
※地方独立行政法人とは、地方独立行政法人法に基づき、地域において必要な事務・事業で、民間にゆだねた 場合には必ずしも実施されないおそれがあるものを、効率的かつ効果的に行わせる目的で市が設立する法人で す。

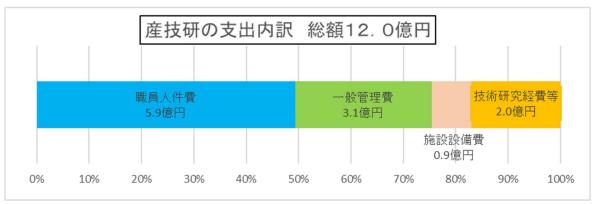
1 産技研の主な実績(令和6年度実績)

指標	実績値
新規利用者数	681件
無料の技術相談件数	11,227件
有料の技術相談、試験・分析、設備利用の件数	17,894件
研修、セミナー等の受講者数	389人
共同研究の件数	28件
学会や講演会等の発表、研究論文等の執筆の件数	157件

2 運営に関する収入・支出(令和6年度決算)

収入総額は約12億円で、京都市からの運営費交付金が約7割、共同研究等の受託研究の収入や事業収入等の自己収入が2割強を占めています。





地方独立行政法人京都市産業技術研究所 経営企画室 075-326-6100(代表)